

補助事業番号 23-4-006

補助事業名 平成23年度（復興支援）被災者支援拠点づくり活動補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人東北みち会議

## 1. 補助事業の概要

### （1）事業の目的

東日本大震災の発生直後より、東北の「道の駅」は被災者の避難・生活支援、被災地への支援を行ってきた。道の駅は従来から地域ならびに地域の地場産業と密接な関係にあり、被災者への生活支援、被災地域の産業復興に大きな効果が期待されている。

全国の道の駅からも、東北の道の駅の被災地支援の動きに対し共感し、支援を申し出る動きが増えた。一方では、全国の他地区で災害が発生した場合にも全国から支援するしくみが必要となることが明らかになった。

全国970か所の道の駅との連携による、新たな支援拠点と仕組みを構築し、継続的な支援を続けることで、被災地域の生活支援、産業復興に寄与することを目的に本事業を実施した。

### （2）実施内容

#### （1）ポスター作成、全国「道の駅」への掲示依頼

全国の道の駅（発送時970駅）へ、募金への協力と、東北のPRと復興支援を呼びかけたポスター掲示を依頼。全国の道の駅利用者から、道の駅を通じて、平成23年度総額12,616,991円（H24.3.31時点）の募金協力をいただいた。

#### （2）[マッチングサイト立上げ、運営](#)

マッチングサイトを活用した情報受発信により、支援ニーズと被災地域とをマッチング。のべ39件、336駅とのコーディネートを実施した。

#### （3）全国から寄せられる支援とのコーディネート

東北「道の駅」のニーズと、全国の支援とのコーディネート。視察・調査等の受入から、生活物資の送付や東北の物産の買上げによる支援、復興支援イベントの企画などを実施した。



道の駅上品の郷（石巻市）での復興支援市



相馬市民まつりへの出店（福島県内道の駅）

## 2. 予想される事業実施効果

- 本事業により、東北地区139箇所の「道の駅」との連携により「道の駅を通じた地域の復興支援」を実施することができた。
- 個々の達成目標でも、ファンレイズ事業、マッチング事業、生活支援事業、いずれも当初計画以上の成果を達成することができた。
- 現在、全国の「道の駅」は977駅登録されているが、本事業の実施にも各地区の「道の駅」連絡会を通じて協力を要請を行っており、全国的なネットワークも構築されつつある。

3. 本事業により作成した印刷物等

- ・東北応援およびマッチングサイト告知ポスター  
2,000枚作成し、全国の道の駅970駅に送付、掲示を依頼した。

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人東北みち会議（トウホクミチカイギ）

住 所： 980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13-32 オーロラビル2F

代 表 者： 理事長 鏡 啓記（アブリ ケイキ）

担当部署： 事務局

担当者名： 事務局長 安藤 美樹（アンドウ ミキ）

電話番号： 022-722-3380

F A X： 022-722-3381

E-mail： info@tohoku-michi.or.jp

U R L： <http://www.tohoku-michi.or.jp/>